

2010年8月11日
平和フォーラム発第32号

各 中央団体
都道府県運動組織 御中

フォーラム平和・人権・環境
事務局長 藤本 泰成

韓国併合100年菅首相談話に対する見解について

日ごろからのご協力に感謝します。

さて、平和フォーラムは、韓国併合100年にあたって、日本の政府が戦争責任と植民地支配責任とを明確にすることを求めるとりくみをすすめ、本年初頭から戦後補償や教科書問題などをとりくんでいるみなさんと相談会を重ね、意見交換してきました。この討議をもとに、「過去の歴史を直視するため、内閣に日本の侵略行為や植民地支配の歴史的事実を調査する機関を設置し、政府機関が保有する記録を全面開示する」「戦後処理に関する全情報を開示し、戦後処理の在り方を再検討し、残された戦後諸課題に立ち向かう」の2点を盛り込んだ「首相談話」を明らかにすることを求めた要請書を、7月28日政府(仙谷由人官房長官)に、8月2日民主党(本多平直副幹事長)に提出しました。また、同じ内容のものを7月28日社会民主党にも要請しました。

8月10日、菅首相談話が明らかにされました。要望内容の多くは含まれませんでした。朝鮮王朝の図書など文化財の返還が明記されたことから新たな可能性に道を開く側面もあります。平和フォーラムの事務局長見解を下記の通り、明らかにしましたのでお知らせします。

記

1. 韓国併合100年間首相談話に対する平和フォーラム事務局長見解(別紙参照)
<http://www.peace-forum.com/seimei/100811.html>
2. 強い「アジア関係」を築くための要請書—この夏、「村山談話」を一步深めた「菅談話」を
<http://www.peace-forum.com/seimei/100728.html>
3. 内閣総理大臣談話
<http://www.kantei.go.jp/jp/kan/statement/201008/10danwa.html>

※発文書第31号「9・13-14各都道府県組織、中央団体責任者会議の開催について」で、「3.日時」を「2010年9月13日(月)13:30~16日(水)」と記載したのは誤りで、正しくは「2010年9月13日(月)13:30~14日(火)」です。おわびの上訂正します。